

青森高校同窓会第2回役員会会議録

日 時 令和2年12月10日(木) 18:00～

場 所 青森県立青森高等学校3階「会議室」

出席者 (会長) 沼田廣(顧問) 和田文夫(副会長) 佐藤健一、小山内豊彦、河田喜照
(監事) 藤原広洋、武田京子、當麻雅令
(理事) 八代茂樹、工藤健二、長谷川紘、佐藤紘一、佐藤光彦、鎌田啓一、
佐々木隆、若井隆志、作見仁、工藤健、木下靖、福士大二、唐牛貴文、
若井佳久、齋藤貴史、大中大輔、藤川晃吉
(校長) 宍倉慎次、(教頭) 葛西徳哉、千葉栄美、(事務長) 久慈康一、
(渉外部主任) 川崎淳平、(渉外部員) 成田孝 計31名

1 開会

2 同窓会長挨拶 沼田 廣

3 校長挨拶 宍倉 慎次

4 案件

(1) 令和2年度同窓会総会懇親会会計報告(資料P1)

- ・46回生大中実行委員長より収支決算書(案)について説明
一同 異議なし

(2) 監査報告(資料P2)

- ・藤原監事より、10月12日に監査を行い、適正であった旨報告。
一同 異議なし

(3) 令和3年度同窓会総会懇親会について(資料P3)

- ・47回生代表幹事齋藤貴史氏より、準備状況について説明

会長 来年の8月にはワクチンの接種も行き渡っていると思うので、現在の
のような状況ではないと思う。ホテル青森も8月14日を予約して
いるが、最悪1ヶ月前に連絡してもらえればキャンセル料は発生し
ないとのこと。原則としては2ヶ月前までのキャンセルということ
なので、5～6月の状況を見て判断することになる。開催について
は流動的であり、改めて運営委員会で判断したいと考えているので
ご承認いただければと思う。ホテルの方は密にならないように開催
する場合は、通常の着座形式であれば840名座れるが、1mの間隔
を空けた場合は420名座れるとのこと。余り積極的に集められない
のかとも思うが、そこそこ集めないと今後厳しい収支状況になって
くる。現時点でやらないということではなく、準備を進めていって

どうしてもリスクが高い状況にある場合は中止としたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

一同 異議なし

(4) その他

・ホームページの開設について

今年の10月12日に開設。今後、同窓生の意見や要望等を参考に内容の充実に努めていく。

会長 スマホでも見られるので、是非ご覧いただきたい。内容の濃いものに進化させたいと思うので、皆様からのご提案、あるいは情報などを事務局にお知らせいただければ反映させたいと思うので、よろしくお願ひしたい。

・STAGE プログラム国内集中講座 タイムラインについて (別紙)

例年同窓会の方から80万円補助をいただいて正月明けに生徒たちがシンガポール研修に行っているが、今年度コロナの影響で研修は中止となった。代替案として、学校や国内で出来る企画を探究部で考えているが、その概要となっている。経費について今年度どの位かかるかということについては、生徒のバス移動や留学生との交流会にかかる交通費や謝礼など大体20万円前後になるそうである。例年に比べると大分かからないということで探究部から報告を受けている。

5 閉会